

2024年6月21日

情報公開文書

「日本多施設共同コーホート研究で使用されている食物摂取頻度調査票の妥当性・再現性に関する研究—データ追加解析—」への研究参加にご協力を頂いた皆さまへ

名古屋大学で実施されている研究課題「日本多施設共同コーホート研究で使用されている食物摂取頻度調査票の妥当性・再現性に関する研究」でご提供頂きました情報を、国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所において下記の目的のため使用させていただきます。ご質問・ご相談等がございます場合、下記の問い合わせ先までご連絡ください。ご自身が提供された情報をこの研究課題に対して利用・提供してほしくないと思われました場合にも、問い合わせ先までお申し出ください。提供者ご本人あるいはその代理人からお申し出いただいた際は、その情報の利用を停止します。

研究課題名

日本多施設共同コーホート研究で使用されている食物摂取頻度調査票の妥当性・再現性に関する研究—データ追加解析—

研究責任者

南里 妃名子：医薬基盤・健康・栄養研究所 身体活動研究部・室長

共同研究機関の研究責任者

若井 建志：名古屋大学大学院医学系研究科予防医学分野 教授

田中 恵太郎：佐賀大学医学部社会医学講座予防医学分野 教授

研究の目的・方法

日本多施設共同コーホート研究（J-MICC Study, 主任研究者：名古屋大学大学院医学系研究科予防医学分野 若井建志教授）で使用している食物摂取頻度調査票（FFQ）の妥当性・再現性を検討するため、2009年7月～2014年8月に多施設から収集された364名分の既存情報を用いて追加解析を実施いたします。

利用する情報

2009年7月～2014年8月に「日本多施設共同コーホート研究（J-MICC Study）食物摂取頻度調査票の妥当性・再現性に関する研究」に参加者から得られた364名分の既存情報

研究期間

許可日から2029年3月31日まで

個人情報の取り扱い

医薬基盤・健康・栄養研究所には個人を特定できる情報は提供されません。

お問い合わせ先

医薬基盤・健康・栄養研究所 身体活動研究部

南里妃名子

〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町 3-17

電話 06-6384-1120